

気軽にふらっと寄りたくなる6つのサロン。



浅川日の峯社協サロン



三ツ頭社協サロン



浅川台小松社協サロン



浅川イーピア社協サロン



浅川エメラルド社協サロン



浅川本村社協サロン

「お元気ですか？お変わりないですか？」の声掛けから。

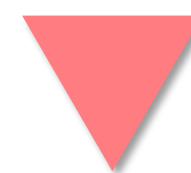


お問合せ 浅川校区社会福祉協議会

〒807-0876 北九州市八幡西区浅川日の峯 2-1-10
浅川市民センター内

TEL 093-601-3981 FAX 093-601-3982

ASAKAWA 2023

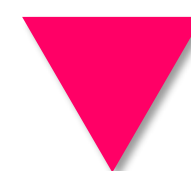


地域の氏神様 日の峯神社

浅川校区 第一次
ふくしのまちづくり計画

概要版

みんなが安心して暮らせる
住みよい浅川



2027

基本理念

みんなが安心して暮らせる 住みよい浅川

住み慣れたまち浅川で「みんなが安心して暮らせる住みよい浅川」という想いをカタチにするため、住民や地域の関係者が協力し合いながら、継続的に取り組んでいくためのふくしのまちづくり計画をつくりました。

浅川校区では、これからも、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず共に生きる地域を目指して2023年から2027年までの5カ年に行う4つの基本目標と19の取組みを定めました。

◆◆ 4つの基本目標と19の取組み ◆◆

基本目標

安心・安全に
暮らせるまちにしよう

誰もが安心して暮らせるよう、見守り活動を継続し、気軽に相談できるような体制づくりのためにまち協や各団体との連携を強化します。

お互いに助け合える
まちにしよう

生活上で困った時に使用できる一覧表（生活支援事業者一覧表）を作成し、困った時に気軽に相談し合えるまちづくりを目指します。

みんなが楽しく
ふれあえるまちにしよう

サロン活動を活発化させるとともに、ふれあい昼食交流会や地域行事などに協力し、多世代が交流できるような場を増やすことを目指します。

浅川の良さを広げ話し
合いの場を充実しよう

地域住民が社協の活動を知り、興味を持ってもらうために誰にでも分かる広報活動を行います。また、より良い活動を行うため、誰もが発言しやすい場を作ります。

取組み

- 見守り活動の充実
（相談支援・安否確認）
- 「お元気ですか？」の配付
- 登下校時の見守り活動の協力
- まち協と各団体との連携強化



- (重点)買い物支援の検討
- 生活支援事業者一覧表の作成



- (重点)サロン活動の充実
- ふれあい昼食交流会（食進と連携）
- 敬老、年賀はがきの配付
（小学校と連携）
- 健康講座の開催
- 盆踊り大会の協力
- 餅つき大会の協力
- 美化活動の協力



- 広報紙「社協だより」の発行
- 連絡調整会議の充実
- 役員会の充実
- 広報パネルの展示(浅川フェスタ)
- 福祉協力員の勧誘
- 賛助会員募集活動の推進



◆ 重点実施項目

※目標を達成するために特に力を入れて取り組む内容です。

買い物支援の検討

抱える問題点

運転免許証を返納する方が増えたり、バスの本数が減ったりして、買い物や病院などの外出が不便になったという声を聞くようになりました。

解決のために取り組むこと

アンケート調査や協力事業所の開拓などを行います。また、試行的な実施や支援ボランティアの確保を行い、日常生活が豊かで持続可能な買い物支援を目指します。

サロン活動の充実

抱える問題点

新型コロナウイルスの状況を見ながら活動していますが、以前のような活気あふれるサロンを再開するために、新しいサロンのあり方を考えていく必要があります。

解決のために取り組むこと

誰もが気軽にふらっと寄りたくなる、お世話係・お客様という関係性をなくした「みんなが主役のサロン」を利用者と一緒につくっていきます。